

新型コロナウイルス感染症の影響で、同居する小学生の孫が家にいる時間が増えた。「無料のオンラインゲームをしたい。スマートフォンを貸してほしい」とねだられるが、トラブルも多いと聞く。どんなことに注意すればよいか。

(70歳代女性)

近年、全国の消費生活センターには、スマートフォンで遊べるオンラインゲームに関する相談が多く寄せられています。

「身に覚えのない請求があり調べると、中学生の息子がクレジットカードを無断で使い高額課金をしていた」「7歳の子供が、カードで20万円分の決済をしていた」などです。

未成年者が、オンラインゲームのアイテムを購入するため、親のカードを無断で使い、高額な請求を受けたという内容が主になっています。

こうしたことから、子供がオンラインゲームをする際は、次のことに注意しましょう。

まず、家族で利用するルールを日頃から話し合い、子供がゲームをする前に、内容や課金の仕組み、利用する機器の機能を、親子で十分、確認することです。

次に保護者は、クレジットカードの情報が子供にわからないように、しっかりと管理しておくことを心掛けてください。

また、事業者が設けている、ペアレンタルコントロール機能（保護者が設定して、安全な環境を整えること）を使うと、子供のゲーム利用などを制限できます。不適切なサイトへの接続を制限する、フィルタリング機能も活用しましょう。

万が一、トラブルが発生した場合は頭ごなしに叱らず、子供の話をよく聞き、使用の履歴をまとめた上で、最寄りの消費生活センターにご相談下さい。